

**HOT NEWS OF JAPANESE NUTRITION/HEALTH INDUSTRY****Oct.16-31, 2008**

10月14日に発表された、ケンコーコム9月月間売れ筋ランキング「健康食品部門」に面白い傾向がみられる。2か月連続でドーム『DNS プロテイン』が1位となった他、トップ10にスポーツニュートリション製品が6品ランクインしている。『DNS プロテイン』2品、『アミノバイタルプロ』、インフィニティの『アミノ酸』、『MUSASHI』3品である。『DNS プロテイン』は、2008年上半期の売れ筋ランキングでも、『アミノコラーゲン』(明治製菓)に次いで第2位を獲得している。

昨今のダイエット食品市場の不振とは対照的にスポーツニュートリション市場に活気があるようである。この背景にあるものは何であろうか？両市場はターゲット層も異なり同列に論じる事は一見無理があるようであるが、米国ではSNWL(Sports Nutrition & Weight Loss)市場として同じカテゴリーで分析される事が多い。米国でも、2002年のEphedra事件以降、マイナス成長が続いているばかりでなく、食事代替型食品の不振も続いてきたが、スポーツニュートリション市場は1998年以降、毎年6~12%という高い成長率を安定して実現してきた。米国市場のトレンドに日本市場がどの程度の影響を受けるのかは未知数であるが、どうやらこのカテゴリーにも、大きなトレンドがあるようである。

情報化社会の到来により、自分で考え行動できる「賢い」消費者が増えてきており、彼らは確実な成果を得るにはある程度の犠牲(時間、労力・忍耐)が必要であり、その努力を厭わない。『日経消費マイニング2月号』には、20代30代男性のダイエット実施者が増加している調査結果が掲載されていたが、彼らから見ればスポーツニュートリション製品が「ダイエット」食品なのである。

**NEW PRODUCTS****アイクレオ、お母さんのための葉酸入り粒ガム「ママのオーラルガム」を発売**

江崎グリコの子会社、アイクレオ株式会社は、お母さんのための粒ガム「ママのオーラルガム」を11月4日に全国で発売開始する。同製品は、1粒あたり葉酸50μg配合、江崎グリコが開発し、日、欧、米7ヶ国で特許を取得している水溶性カルシウム「POs - Ca」含有の砂糖不使用のシュガーレスガムとなっている。350円/50gにて販売されている。

(2008年10月16日 江崎グリコ株式会社 プレスリリース)

**アテナア、温まるのを実感できる新成分「ヒハツエキス」配合の「ぼかるんサプリ」を発売**

アテナアは、寒い時期に「ぼかぼか」と体が芯から温まるサプリメント「ぼかるんサプリ」(1,520円/60粒)を10月20日にリニューアル新発売した。同製品は、新成分として体が温まるのを実感できる「ヒハツエキス」と「ショウガエキス」を配合、また、血行を良くするいちよう葉エキスやビタミンEも配合している。

(2008年10月17日 株式会社アテナア プレスリリース)



## ハウスウェルネスフーズ、ビタミン C1,000mg とテアニン 150mg を配合した「C1000 集中タイム」を発売

ハウスウェルネスフーズ株式会社は、「C1000 集中タイム」(190 円 / 190g) を 10 月 27 日より全国にて発売開始した。同製品は、3 月に発売した「C1000 1 日分のビタミン」「C1000 ビタミンコラーゲン」に続く TEC 缶シリーズ第 3 弾の商品。集中力をサポートする成分として、ビタミン C1,000 mg とテアニン 150mg を配合している。また、パッケージ上でも大きく「集中タイム」の商品名を記載し、消費者にアピールしている。



(2008 年 10 月 17 日 ハウスウェルネスフーズ株式会社 プレスリリース)

## 小林製薬、「グルコサミン&コンドロイチン 楽潤(らくじゅん)」を発売

小林製薬株式会社は、グルコサミンとコンドロイチン硫酸に三位豊優源(さんみほうゆうげん: 配合成分の商品名)、Ⅱ型コラーゲンを加えた栄養補助食品「グルコサミン&コンドロイチン 楽潤(らくじゅん)」を 10 月 20 日より通信販売限定で発売開始した。人気のグルコサミン、サメ軟骨から抽出したコンドロイチンに独自の植物成分、鶏軟骨から抽出されるⅡ型コラーゲンを配合し、きびきび楽しく行動したい方向けのサプリメントとして販売。形状はタブレット型で摂取しやすくなっている。10 粒×30 袋、30 日分で 6,300 円。



(2008 年 10 月 20 日 小林製薬株式会社 プレスリリース)

## 大正製薬、食生活改善のための特定保健用食品「コレスケア キトサン青汁」を発売

大正製薬は、無農薬栽培した国産大麦若葉にカニ由来の不溶性食物繊維キトサンを配合した特定保健食品「コレスケア キトサン青汁」を 10 月 21 日に発売した。キトサンの胆汁酸を体外に排出する働きにより血中コレステロールを低下させる。土壌作りからこだわって育てた国産大麦若葉の栄養が損なわれないよう収穫後すぐに乾燥・粉碎加工している。コレステロールが気になる方向けの商品である。3×30 袋(約 30 日分) / 2,940 円。



(2008 年 10 月 21 日 大正製薬株式会社 プレスリリース)

## 伊藤園、葉酸・鉄配合の7種の野菜を使用した2タイプのサプリメントを発売

株式会社伊藤園は、サプリメントブランド「Mason Natural(メイソンナチュラル)」で7種の国産野菜(ほうれんそう・小松菜・ごぼう・アヤマラサキいも・かぼちゃ・にんじん・れんこん)を原料にした錠剤型サプリメント「Mason Natural 国産野菜+葉酸&鉄」を 10 月 23 日に発売した。国産の乾燥野菜に、赤血球の形成を助け胎児の正常な発育を促進する葉酸と赤血球を作るのに必要な栄養素である鉄を加えた栄養機能食品。1 日の摂取目安量 5 粒あたり葉酸 200 μg、鉄 2.25mg を含有。150 粒(約1ヶ月分) / 1,260 円と 35 粒(約1週間分) / 500 円の2タイプ。



(2008 年 10 月 23 日 株式会社伊藤園 プレスリリース)

### ノエビア、野生種ビルベリーを配合した栄養補助食品「ビルベリー・ルテイン」を発売

ノエビアは、アントシアニンを豊富に含むフィンランド産野生種ビルベリー、マリーゴールドの花びらから抽出・精製したルテイン、ビルベリーには含まれない特有のアントシアニンを含むカシスを配合した栄養補助食品「ノエビア ブルーベリー・ルテイン」を 11 月 25 日に発売する。知らぬ間に酷使されている現代人の目の健康を考えた商品である。330mg × 90 粒 / 6,800 円。

(2008 年 10 月 28 日 株式会社ノエビア プレスリリース)



### ナガセ ビューティケア、「ローズマリーエキスCA」配合の健康食品「ベルマッシュR」を発売

ナガセ ビューティケアは、長年にわたるローズマリーの研究から、ローズマリーの主成分“カルノシン酸”の考えるチカラをサポートする機能を発見し、独自の技術で抽出した同社オリジナルの素材「ローズマリーエキスCA」を配合した新製品「ベルマッシュR」を 12 月 1 日に発売する。平均寿命よりも自立して元気に過ごせる「健康寿命」を伸ばそうという関心の強まりに対応して、体全体の司令塔である考えるチカラを養い続けることを目的とした商品となっている。

1.5g × 30 包 / 8,500 円。

(2008 年 10 月 28 日 株式会社ナガセ ビューティケア プレスリリース)



### 日本製粉、ソフトタイプカプセル「高麗紅蔘」など健康食品2品を発売

日本製粉は、11 月 1 日、健康食品「高麗紅蔘(ソフトカプセル)」と「アマニブレンド油」の 2 商品を発売する。「高麗紅蔘(ソフトカプセル)」は、同社の高麗紅蔘シリーズの初級シリーズと上級シリーズの中間に位置付され、初心者にはステップアップ商品として、上級者には手軽に携帯できる商品として展開される。180 粒(30 日分) / 9,975 円。独特の苦みや香りが気にならないソフトカプセルタイプで、高麗人参エキスを摂取できる。「アマニブレンド油」は、リノレン酸を含むアマニ油とオレイン酸を含むオリーブ油をブレンドし、生活習慣病・健康維持・美肌に役立つ栄養の摂取を可能にした。270g / 1,890 円。



### でん六、クルクミン、ナイアシン配合の「ウコンの柿ピー」を発売

株式会社でん六は、11 月 1 より定番のおつまみ「柿ピー」に肝機能強化作用のあるクルクミンを高濃度で添加、さらに酸化に非常に強いオレイン酸、アルコール分解成分ナイアシンも含んだハイオレイックバターも加えた新商品「ウコンの柿ピー」を発売開始。ビールや酎ハイなどのお酒のお供に、うれしいおつまみになっている。65g / 126 円。

(2008 年 10 月 29 日 株式会社でん六 プレスリリース)



## 東八ト、12種類の穀物入り栄養機能食品「オールバナナCaプラス」を発売

株式会社東八トは、同社を代表する商品「オールレーズン」シリーズの第3弾として、11月3日より栄養機能食品「オールバナナCaプラス」を販売開始する。12種類の穀物(小麦ふすま・ライ麦・大麦・スペルト小麦・トウモロコシ・ライ小麦・キビ・オーツ麦・米・ヒマワリ種子・アマニ・ゴマ)とカルシウムを配合したクッキー生地で作られたバナナをはさんで焼き上げてある。骨・歯の形成に必要なカルシウムを1袋に240mg配合。バナナに多く含まれるマグネシウムはカルシウムと作用し、骨・歯の形成を助けると言われている。41g/オープン価格。



(2008年10月29日 株式会社東八ト プレスリリース)

## COMPANY NEWS

### 協和発酵キリンとキリンホールディングスなどが来春の協和発酵フーズとキリンフードテックの合併に向けた統合契約書を締結

協和発酵フーズ株式会社、キリンフードテック株式会社、協和発酵キリン株式会社、キリンホールディングス株式会社は、2009年4月1日に予定している協和発酵フーズとキリンフードテックの合併等に関する食品事業の統合契約書を10月21日に締結した。協和発酵キリングループとキリングループは2007年10月に戦略的業務提携を発表し、両グループのシナジー最大化と企業価値の向上を図り事業統合を推進してきた。今回の食品事業の統合はその一環であり、新たに発足するキリン協和フーズは、協和発酵フーズとキリンフードテックがそれぞれに培ってきた発酵関連技術を基盤に、美味しさと健康を訴求した食品素材の提案・提供を通じて、企業価値の向上を目指す。

(2008年10月21日 協和発酵フーズ株式会社・キリンフードテック株式会社・協和発酵キリン株式会社・キリンホールディングス株式会社 プレスリリース)

### サントリー、NZ 飲料業界2位「フルコア」買収で合意

サントリーは、24日仏食品大手ダノンの完全子会社でニュージーランド飲料業界2位の「フルコア」社を約750億円で買収することで合意したと発表した。フルコアは、ニュージーランドと豪州で栄養飲料や果物ジュースを生産、販売しており、サントリーは両国での飲料事業を強化する。2009年の年初をめどに株式を取得し、完全子会社化する。ダノンは、02年にフルコアを買収したが、事業の再編に伴って、今夏に売却する方針を決め、アジアなど各国の食品メーカーが関心を示していた。「フルコアグループ」は、1962年にニュージーランドで創業され、ニュージーランドで第2位、オーストラリアでも急成長している清涼飲料メーカー。主力の「V」ブランドは、ニュージーランド・オーストラリアのエナジードリンク(栄養炭酸飲料)市場におけるマーケットリーダーとなっている。同社の07年12月期の売上高は、303億円。今回の買収により、「フルコアグループ」を核として、ニュージーランド・オーストラリアを拠点にアジア・パシフィック地域での清涼飲料事業のさらなる成長を図るとともにグローバル戦略を推進していく方針であることを発表している。

(2008年10月25日 サントリー プレスリリース、読売新聞)

## SCIENCE NEWS

### マルハニチロ HD、DHA・EPA の人体に与える影響を調査する臨床試験を島根大と連携して開始

(株)マルハニチロホールディングスは、2008年11月より島根大学医学部主導で、65歳以上の高齢者を対象にDHA・EPAが認知機能などの健康・長寿に及ぼす影響を調査する臨床試験を開始する。島根県川本町在住の認知症と診断されない65歳以上の高齢者を対象として、認知機能などに及ぼす影響に関し、DHA・EPAが規定量(DHA850mg、EPA200mg)含有される魚肉ソーセージ[特定保健用食品「DHA入りサーラソーセージ」(株)マルハニチロ食品]を被験食品、オリーブ油を添加した魚肉ソーセージをプラセボとして、両品を2つのグループに分けた対象者にそれぞれ1～2年間程度摂取させる事による二重盲検並行群間比較試験を実施する。

(2008年10月24日 (株)マルハニチロホールディングス プレスリリース)

### アークレイ、温州みかんの成分に肥満・糖尿病の改善効果を実証

アークレイ株式会社は、肥満・糖尿病のマウスを用いた摂取試験によって、温州みかんに含まれる成分 - クリプトキサンチンが糖・脂質の代謝異常を改善すること、かつその作用の一部は脂肪組織におけるPPAR 活性抑制によるものであることを見出し、その研究結果を第29回日本肥満学会で発表した。この研究において、肥満・糖尿病モデルマウスにクリプトキサンチンを摂取させたところ、脂肪組織重量の減少傾向が認められ脂肪組織におけるPPAR 標的遺伝子発現を減少させ、結果として脂肪細胞のサイズが小さくなる働きがあることを確認した。また、 - クリプトキサンチンにより、絶食時血糖値低下作用が見られ、経口糖負荷試験の結果から耐糖能改善効果を有することを確認した。この研究結果をもとに同社は今後、メタボリックシンドローム予防の観点から人々の健康な生活づくりに貢献していく。

(2008年10月28日 アークレイ株式会社 プレスリリース)

## MARKET NEWS

### 富士経済、高齢者向け食品・食材や介護食品などの市場調査結果を発表

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済は、すでに高齢化社会である日本の高齢者向けの食品に関して、小売・卸・給食・宅配・施設(病院・高齢者福祉施設など)の動向と食材および介護食品市場についての調査を実施し、その結果を調査報告書「シルバーフード・フードサービスの徹底解明」としてまとめた。2006年に刊行された「シルバー & シニアフードチャネルの徹底解明」で調査された内容に加え、今回は小売・宅配・施設ルートの流通に加え調査対象を拡大し分析を行った。

(2008年10月21日 株式会社富士経済 プレスリリース)